

災害の経験と地域づくり

鳥取県西部地震、東日本大震災、そして平時の取組み

鳥取県西部地震から12年。当時地域で対応に当たられた方の高齢化が進む一方で、経験していない子どもたちも増えており、「伝える」ことの重要性も増えています。

そんな中で昨年3月には東日本大震災が起り、地震・豪雨・竜巻など自然災害が頻発する昨今。

私たちは、こうした被災や災害対応の経験をどうとらえて、どう生かしていったらいいでしょうか。鳥取県西部地震、東日本大震災の経験を踏まえながら、おもに地域活動、ボランティア・市民活動の観点から見直す機会を持ちたいと思います。



2012年10月6日(土)
午後1:00~4:50

● **ところ** 日野町山村開発センター
大集会室

(鳥取県日野郡日野町根雨 130-1
JR根雨駅正面、日野町役場敷地内)

- 参加費 無料
- 対象 自治会・自主防災組織役員、民生児童委員、老人会、福祉推進員、地域団体・ボランティア団体、県市町村社会福祉協議会役職員、県市町村職員、ほか関心のある方

★ご出席の人数把握のため、裏面の申込書で参加申込をお願いします。

開催中!

鳥取県西部地震展示交流センター
「鳥取県西部地震～子どものケアから防災・福祉教育へ」資料展

<プログラム>

□開会 13:00

□講演 13:10~14:30

「東日本大震災の経験と被災後の地域づくり活動」

○講師:北川進さん

(宮城県石巻市社会福祉協議会 ささえあい総括センター所長)

□パネルディスカッション 14:40~16:40

「災害の経験と地域活動・防災活動」

西部地震後の地域状況、取り組みはようになってきたか

○松田暢子(日野ボランティア・ネットワーク事務局長)

東日本大震災後のケア活動に派遣参加して

○高橋千晶さん(日野総合事務所福祉保健局主幹)

西部地震後、子どもの状況と防災や福祉教育の取組み

○唐来秀夫さん(日野町立根雨小学校長)

岩手・宮城内陸地震、東日本大震災と防災福祉マップづくりの取組み

○佐藤一繁さん(宮城県栗原市社会福祉協議会)

●助言:北川進さん ●進行:山下弘彦(日野ボランティア・ネットワーク)

□閉会(16:50終了)

★★★10月7日(日)13:30~16:00「防災福祉マップづくり研修会」も開催。会場は、6日と同じです。★★★

●主催 鳥取県西部地震展示交流センター/日野ボランティア・ネットワーク、鳥取県

◇申込み・問合せ先: 鳥取県西部地震展示交流センター/日野ボランティア・ネットワーク事務局
〒689-4503 鳥取県日野郡日野町根雨130-1 TEL&FAX:0859-72-2220

E-mail: hinovnet@ybb.ne.jp URL: http://www.hinovnet.org/

FAX送信先

鳥取県西部地震展示交流センター／日野ボランティア・ネットワーク 行
(0859-72-2220) 申込締切:10月2日(火)まで

★下記の内容をメールで送信いただいても結構です ⇒ hinovnet@ybb.ne.jp

鳥取県西部地震から12年、ひと巡りフォーラム

「災害の経験と地域づくり」

参加申込書

*この申込書は、当日ご出席いただける方の人数を把握するためのものです。

*ご記入いただいた内容は、今回のフォーラムご出席確認以外の用途には使用しません。

お住まいの 市町村	市・町・村	所属団体等	
(代表者の方の) お名前		参加人数	人
備考			

※該当しない箇所は、記入しなくても結構です。